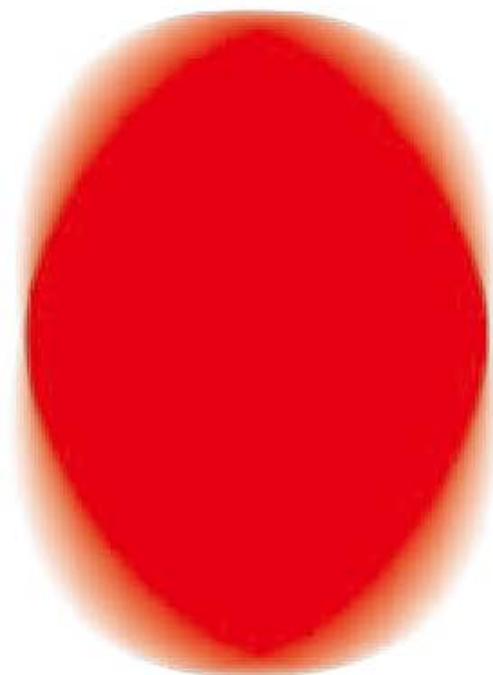




インターネット・ノンフィクション



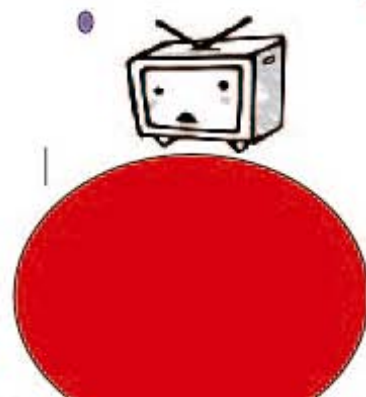
奇刊

ケリルタイ

同本音楽同好会

左隣マズマズ

インターネット・ノンフィクション





目次

はじめに

これは、ニコニコ超会議内イベント超大学フリマのために作った電子書籍です。インターネット・ノンイクション。インターネットに携わる人々の、なにかこう、もやっとしたものを載せた本です。

金儲けのノウハウはありません。知って得するゴシップはありません。

ただ、ぼんやりと日々を過ごすときに、インターネットやニコニコ動画がどんなふう
に僕達に触れ合うのかを書いたものです。
野球と映像に関するエッセイが、夜とこの世界の虚しさを綴る散文詩が、ダメ人間の日記が、ほかになんかあります。

中身は、どうぞ開いてみての、お楽しみ。
安倉儀たた

編集後記／クレジット 40～41p

貴公の「時間」は柱に吊るされるのがお似合いだ！ 古田フジヲ 36～39p

MY FUCKIN' VALENTINE 桜井タ也 29～35p

我はいかにしてニコニコ廃人になりしか 安倉儀たた 10～28p

映像と野球／常に野球を傍らに／ かつとんたろう 4～9p



映像と野球

～常に野球を傍らに～

かつとんたろう



はじめに

ニコニコ生放送において現在、プロ野球中継が行われている。地上波での中継がほぼなくなってしまった今、無料でプロ野球が見られる環境を作ってくれたドワンゴには、ひとりの熱狂的なプロ野球ファン、横浜DeNAベイスターズファンとして、感謝してもしきれないくらいだ。しかしそこに安住していいかないし、不安もまだある。

ともかく本稿では、ベイスターズファンを喜ばせ続けてきているドワンゴに感謝の意を込めつつ、「映像によって伝えられる野球」の歴史を振り返り、また今後のスポーツ中継サービスへの期待を語ろうと思う。

テレビ中継の始まり

世界で最初のテレビでの野球中継は、一九三九年のプリンストン大学対コロンビア大学の試合だ。このころというのは、野球の世界では、ベーブ・ルースを筆頭とする二〇年代に活躍した大選手たちの引退が相次ぎ、一九四一年に第二次世界大戦に参戦、選手たちもつぎつぎと出征してゆく時代だ。そんな



環境の中、テレビ放映の発展は望むべくも無く、メジャーの試合中継は少なからずあったものの、試合そのものも少なくなり、かろうじて続いていたワールドシリーズですら、一九四五年は中止になってしまっている。

戦後になると、テレビ中継は大きな発展を見せることになる。一九四七年にはじめてのワールドシリーズのテレビ中継が、カミソリ会社のジレットのスポンサードによってNBCが請け負い、ニューヨーク地方においてのみ放送された。このころはまだ、全国ネット中継というものができなかったためだ。一九五〇年には初のオールスター中継が行われ、翌一年には初のカラー放送、初の全国ネット中継が行われている。ちなみにNBCがおこなった全国ネット中継は、メジャーの長い歴史の中でも最も多く語られているであろうホームランのひとつだ。ナショナルリーグプレーオフ決勝、ジャイアンツ対ドジャーズのニューヨーク対決、すでにアリゲを制しワールドシリーズの相手として待つは、同じくニューヨークのヤンキース。勝負が決まる三戦目の、九回の裏に飛び出したボビー・トムソンのサヨナラホームランが、それだ。翌日のニューヨーク・デイリー・ニュース紙このホームランを、「Shot Heard 'Round the World (この一撃は世界に響いた)」の見出しで報じた。この語は、アメリカの詩人、エマソンの「コンコード賛歌」の一節、アメリカ独立戦争の最初の銃声を表した節からの引用だ。

そして実はこのホームランは、先の一節どおりに、まさに世界中に響いていたのだ。というのも、上記したようにNBCはこの試合をアメリカ全土に中継しており、また一九五〇年のこの時期は、朝鮮戦争の真っ只中であり、世界中にいる多くのアメリカ兵たちは、アメリカ軍のラジオ放送ネットワークでもって、このホームランを聞いていたのだ。世界のネットワーク化を如実に伝え、またアメリカにおける野球というスポーツの地位の高さを教えてくれる、まったくもってすばらしい引用だ。

少し脱線したので、話を元の筋に戻そう。ともかくアメリカの戦後における野球のテレビ中継は、このようにしてはじまった。では日本ではどうか。日本で初めての野球のテレビ中継は一九五三年、つまり日本のテレビ放送が始まった年に行われている。初めての中継はNHKによるもので、八月二三日の西宮球場で行われた阪急対毎日のナイトゲームだ。そしてこの後すぐに、日本で最初の民営放送の日本テレビが放送を開始し、巨人戦を中心に放送をしていくことになる。なぜNHKが巨人戦を避けたのかはわからないが、このころの野球雑誌をあさってみると、『ベースボールニュース』誌の少年野球ファンによる座談会というののが見つかった。それによれば、「巨人は強すぎていまいちつまらん」と子供にまで言われている始末なので……、というのは冗談として、すぐに日本テレビが放映を開始するので、



読売に遠慮した、というあたりが真相だろうか。

ただ昭和二〇年代後半の野球雑誌には、テレビ放送に関しての云々という記事はほとんどなく、まだ多くの人たちに大きな影響を与えていくような段階ではなかったのだろう。現に野球を映像で見た、という記述は、テレビよりも映画館で見た、というほうが圧倒的に多い。日本での家庭へのテレビの普及は一九五八年の皇太子殿下の御成婚、一九六四年の東京オリンピックを機としている、とされており、また日本のカラー放送もオリンピックのときに始められた。一九六〇年代の、日本の経済がイケイケムードの時期に、ONに支えられた巨人の史上最高の黄金時代が重なったことが、テレビと野球（と巨人）の関係を密にしたのだ。

放映権ビジネス

さてここで気になるのは、お金とテレビの関係だ。日本では高度経済成長の時代、アメリカでは二つの大戦を通じて世界のヘゲモニーを握ったこととソ連との冷戦を通じて、おおきな経済成長を獲得していった時代に、テレビ中継は拡大している。あらゆるものが経済活動と結びついてゆくこの時代、野球ももちろん興行、ビジネスとして扱われ、その中でもテレビ中継は、野球が金を稼ぐために、もっとも重要な手段のひとつとなっていくのだ。

アメリカでは一九四〇年代後半、増え続ける選手年金がメジャーリーグ機構の財政を圧迫しており、その金策として放映権ビジネスというものが始まっている。五〇年からの六年間、メジャーリーグ機構の主催する、オールスターゲームとワールドシリーズをセットで年一千万ドル、六年で計六千万ドルの超高額で契約が締結されている。この契約を行ったのは、名コミッショナーと称えられるハッピー・チャンドラーだ。彼は四七年の、初の黒人メジャーリーガー、ジャッキー・ロビンソンのメジャー加入を承認しており、ファンの拡大と財政の健全化が切っても切れない関係にあり、それをいかにして行うか、ということに自覚的であったからこそ、これらの強いリーダーシップを発揮できたのだろう。

しかしまた一方で、この時点ではレギュラーシーズン中の試合を主催するのは各チームであり、放映権も各球団が持つとしているのにも注意したい。アメリカの四大スポーツの中で、もっとも統括機構の力が弱いのは、実は野球だ。つまりこれは、各球団ごとの営業努力がそのまま収益につながる、ということでもあり、ある意味で弱肉強食、アメリカ的と言えなくない。しかし統括機構の力が最も強いアメ



フトが、アメリカ人気ナンバーワンスポーツになっているのは、皮肉的でもあるのだが……。ところでアメリカでの現在の放映権は、全国ネット中継は機構が販売し利益は全球団に分配しつつ、ローカル局への販売は各球団が行うことになっている。各球団は放映権の管理会社を持ち（あるいはローカルスポーツ専門局そのものを持つ場合もある）、そこがローカル局の番組枠を購入、放送する、という形をとっている。ローカル局がサイマル放送によって全国ネット中継される場合もあるが（この場合は機構に金を払う必要がある）、基本的にローカル局と各球団の契約になるので、放映権での収入は、各球団ごとに大きな差がある状況のままだ。また二〇〇二年からはジャーリーグ機構がネット放送を一括して行っており、これも各球団に等分に利益が配分されている。

日本では幸か不幸か、六〇年代以降、巨人が圧倒的なヘゲモニーを握っており、テレビの放映権ビジネスも巨人を中心に回っていた。この時期からすでに、統括機構であるNPBは、やはり読売の意向を伺わなければいけなかった、ということは間違いないであらう。巨人戦は高く売れる、という事実が、野球ビジネスの中心にあったのだから、野球がビジネスとしての側面もある以上、しょうがない面もあったのだろうが……。で、ともかく放映権についてだが、その売却先については、「日本プロフェッショナル野球協約」により、まず親会社がメディアである場合、そのメディアが第一であり、そうでなければ保護地域のテレビ会社、ということになっている。DeNAに売却される前のベイスターズであれば、第一は親会社のTBS、第二に保護地域である神奈川県テレビ神奈川、ということだ。すべてが巨人を中心にまわっていたことで、巨人が所属しないパリーグの放映権は必然的に安くなり、パリーグの各チームは慢性的に金銭的に厳しい状況であった。また保護地域のテレビ局が優先されるため、在京球団でない限り全国ネット中継は難しく、熱心な野球ファン以外に、全国的に知られる機会すら与えられてこなかった。

インターネット中継

状況が変わってきたのは二〇〇〇年代に入って、インターネットの利用が増え始めてからだ。最初のインターネット野球中継は、二〇〇四年の西武ライオンズの試合の、ヤフーによる中継だ。注目したいのはこの動きが、パシフィック・リーグ機構の主導で行われた、という点だ。ファンの拡大をどのように行うかを、リーグ全体で考えてゆく、という現在のパリーグの取り組みは、巨人中心の野球界に対す



るオルタナティブとして行われており、それゆえに「ビジネスとしての野球」への取り組みが、巨人の求心力の低下、野球人気そのものの低下が叫ばれる現在、セリーグよりも進んでいることで、近年のリーグ全体の活力を生んでいる。一昔前にくらべると、やはりパリーグの存在感は、明らかに高まっているのだ。二〇〇四年のライオンズの試合の中継に続き、翌年はホークス、翌々年にはファイターズの試合も中継されるようになった。二〇〇八年にはパリーグ全試合がネット中継され、二〇一〇年からは「パ・リーグライブTV（現在はさらに改称し、「パ・リーグTV」となっている）」という名称になり有料化、比較的安価な料金でパリーグ全試合（交流戦の、巨人以外のセリーグ各チーム主催試合を除く）を見ることが出来る。もちろんこの時期、セリーグでもネット中継の試みが行われなかったわけではないが、セリーグの中では、望めば誰も見られるような形で、継続して中継を行っているのがベイスターズのみ、という状況だ。残念極まりない。

現在、もはや映像による野球中継は、CS放送とインターネットに移行した、といって差し支えなく、アメリカと似たような状況になりつつのだろう。そういう意味では、パリーグファンがうらやましい。現状、ベイスターズファンである私は、ニコニコ生放送でベイスターズ主催の試合を見ることが出来るのだが、ベイスターズの主催でない、ビジターゲームの試合はCSで放送されていなければ、現地に行かない限り見ることができない。現在、パリーグTVの料金は、各球団のファンクラブに加入していれば月額九八〇円（そうでなければ一五〇〇円）だ。ニコニコ生放送は基本は無料であるが、快適に見ようと思うのであれば、月額五〇〇円を支払ってプレミアム会員になるほうが良いだろう。現にわたしはそうしている。しかしパリーグのファンは、その倍を支払えば、すべての試合が見られる。なんとという恵まれた環境なのだ！！

多種多様な趣味が選択できる現在、ファン層の拡大は重要な問題だが、それ以上に、コアファン層をいかに離れさせないか、ということが大事になってくるはずだ。ファンが熱心であればあるほど、時間のある限り、すべての試合を見たい、という欲望は強い。その願いに、できるだけ安価に答えられるプラットフォームの、どれだけ大切なことか。

お金とファンと、野球の観方^{みかた}

ところで、PPV（ペイ・パー・ビュー）という言葉をご存知だろうか。一回視聴することに料金を支



払うやりかたのことだ。アメリカの、主に格闘技の試合などでよく使われている。プロレスのWWEではPPV専用の試合のシリーズを組んでいるし、ボクシングなどは世界各国にルーツを持つ選手がいるため、各地域の住民が試合を見るのにもこの方式が用いられている。たとえばフィリピン生まれの、現在世界最高のボクサーの一人であるマニー・パッキャオの試合は、フィリピン中で見られている。国会議員は議会を抜け出し、内戦は試合の間だけは休止される、それほどまでに見られているのだ。しかし、放映権料は世界最高のボクサーであるがゆえにバカ高く、それにとまってPPVの値段も跳ね上がる。そこでフィリピン（あるいは他の貧困層が多い国・地域）では、みんながひとつのテレビの前に集まり、集まった人たちがその料金を割って、みんなで支払う、というやり方が浸透している。

パリーグTVは、すでにこのPPVも可能にしている。たとえばクライマックスシリーズの重要な一戦、この一戦はベ이스ターズファンのわたしにとっても見逃せない！ という場合、その望みにこたえてくれるのだ。ボクシングのビッグマッチのように、試合の重要度によって値段の差をつける、ということも、これから行われるかもしれない。遠方の地に住むファンたちは、仲間と集まり、その一戦をみんなで応援しながら見る、というスタイルもこれから出てくるかもしれない。映像のあり方ひとつで、ファンたちがどう動くかも変わってくる。

セリーグは、本当に足並みがそろわない。それでも、ニコニコ生放送で安価に試合が見られるだけ、ベ이스ターズファンのわたしは恵まれているのだろう。経済成長とともに存在感を増してきたテレビ中継が、その発展のどん詰まりとともに低迷している今、そして趣味の選択肢が多様化した今、中継の仕方ひとつでさまざまなことを変えられるはずだ。あらたなファンの掘り起こし、熱心なファンのつなぎとめ、いろんな可能性があるだろう。各スポーツよりも映像での中継のノウハウを持っている野球は、ほかのスポーツよりもアドバンテージがあるはずなのに、その中継のやり方が逆に縛ってしまっている、という部分もある。セリーグも、パリーグと手を取り合って、どうにか、新たな観戦のあり方を模索し、少しでも快適に、そしていつでも野球を見られるようにならないものか。セリーグのチームのファン、そしていち野球ファンとして、そうなることを切に願っている。



我はいかにして

ニコニコ廃人になりしか

安倉儀たた



4月17日

う、う、うらあああああああああ！！！！！

ニコニコ超会議まであと10日……を切ったにも関わらず、本サークル「同人音楽ラスプーチン」はまったく原稿ができていなかった。教えてやろう。なぜか。なぜなのか！ それは、まあ、一言でいうならば「裏切りという名の残映」によるものであった。つまり原稿が落ちたのである。

表紙もなければ、中身もない。てへぺろ感あふれる既刊本（これだってそれなりに自信作だよ）を並べて「うへっうへっ、新刊ないんですよ。うへへへ」ってな感じで、ゲス顔並べてしゃべりますかー？ という相談をまじめにするのはたぶん明後日ぐらいの仕事となる。24日に入稿しないといけないんですが、どうかな、間に合うかなあ。

ああ。みえる……超文学フリマのスペースで公開処刑になっている「同人音楽ラスプーチン」のブースが見えぞおおおお、ジョジョオオオオオオオオ！

今頃は「#saihi」はあれだろ？ 「やばいよー、やばいよー、何も考えてないよー」みたいなことをなんだかんだ言いながら結局薄めで高めの新刊用意してるんだろ？ あー、見えた。もうポスターの美少女イラストまで見えた！ 幻視！ 以下のルビはそちらで振ってください。もはや過去



の書物とか言われつつあるサブカルチャー批評の名著『ゴーストの条件』を著した若手最強の批評家、村上裕一と、その相棒であるryu峰尾俊彦のコンビの批評力は批評スカウターで53万ぐらいあるらしい。従来の評価をひっくりかえす神批評を展開するに違いない。

反対側は「フミカレコース」。あまり知られていないがボカロイド批評をもっとも早い段階から、しかも音楽雑誌や音楽理論に頼るような、ひきこもった研究ではない形で始めた在野の猛者たちがいるはずだ。

ああああ、見えるー！！ 見えるぞおお、ボカロ絵の表紙の新刊がみえるー！！ でも表紙公開されたら別にボカロ絵じゃなかった！ 幻視成功率低ー！！

あとはもう『惜日のアリス』の坂上秋成率いる「BLACK PAST」や、アニメ批評で有名な「アニメルカ製作委員会」（大阪文学フリマ欠席したことは4ヶ月忘れません）、そして復活した批評チーム「筑波批評社」に、ネットカルチャーを縦横無尽に論じまわってあれこれするというインターネットカルチャーマガジン「ねとぼよ」。

それで、なんだよ……「二代目水嶋ヒロ」って……、おまえは……！ おまえは、「世界一即戦力な男」だろ！ 就職おめでとうだよちくしょう！

そんでもって、
てめえらいつまでエヴァエヴァいつてんだよ！！

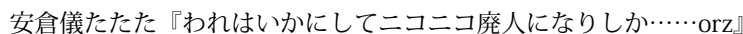
そういう状況で僕らが出せるものはなんだろう。どんなものを書いたらみんな喜んでくれるのだろうか？

いろいろ考えたすえに「日記」がよいという結論に至った。そもそも「同人音楽ラスプーチン」の登録タグは「niconico ノンフィクション」である。ノンフィクションを定義するのはむずかしいのだけれど、二つの含みがある言葉だ。

ひとつは、嘘ではないということ。

ふたつめは、この世界と地続きであるということ。

ふたつめの含みは非常に大事なことになるのだ。君たちが9時から15時まで通っているこのくそった



ニコニコ動画はそういう現実をつかの間忘れさせる。学校にいて椅子に座っている間のむなしさ、焦り、つらさ、人と話すときに相手がどうしようもないゴミで、何かの人形であるかのような感覚、家族、友人、不審者、街角の人々。そうした人々との間で疲れ果てている「僕ら」にとつての大きな癒しなのだ。ニコニコ動画をにこにこに見よう。それがなんの解決にもならないことは僕らがよく知っている。でも、それでいいはずだ。

にーっここにどうがー、
べっになくたってーしにやしないがー。

てなもんさ。

だから、僕らはここに日記をつづろう。君たちは日記を書いているだろうか？ それとも、そんなものを書くのはつらいだろうか？ 僕がインターネット……というかブロードバンドインターネットにふれ始めたころ、動画ファイルナビゲーターと並んでmīxīというウェブサービスはこれ以上ないぐらいに僕の生活を規定していた。mīxīは今でこそゲームがあったりよくわからないサービスを始めてはすぐ止めるダメなSNSの見本のようになっているが、当時はシンプルに「招待した友人に日記を見せる」ための交換日記でしかなかったのである。そこがよかった。

そのときに、見せるべきが見せざるべきかわからないままで日記を書いていた記憶がある。日記というのは不思議なもので、完全に自分のタメだけに書くことができない「個人的な」書き物なのだ。

だから、日記のフリをしながらニコニコ動画について書くというのは悪くないだろう。ニコニコ動画について書いたものを読みたい人がいて、その人に僕個人の感想や気分や経験をかたるのだ。



あー、この文章自分で書いててうぜえ！

もうやめます、やーめた。

おやすみ！！

4月20日

ぶちまけますと、実はいろんな人に「インタビューおなしゃす！」って依頼したらけっこうネグラ
れので、今みたいな事になってるんですね。

そうこうしてあるあつという間に三日がたった！ その間、ぼくらは何もしてなかった！

みなさんこんばんはー。昨日は飲み過ぎからのー、朝帰りからのー、帰れなくてぽよぽよの
コボです。あー、みんなしねばいいのにー。

昔、「しねばいいのにー」ってめっちゃかわいくしゃべれる女の子がいたんすわ。その子に大
学三年のときむりやり迫って嫌われたことがありました。そういう妄想をしました、ごめん。

今月に入ってからほんとにいいこと何もないです。文学フリマ in 大阪は超楽しかったし大阪
満喫したけど、それぐらいですね。あと、後輩たちに酒をおごったりしましたが、あ、なんか窓の外
のなんかの建物のおくじょうに人が立ってる。あれ、あれあれれ？ あれけっこうまずくない？
いや、なんかちょっとまずいまずいっていうか、まずいってあれ。おいおいよちょあえうとえいよ

いろいろありました！！！！



それで、今日なんです、作業しながらニコニコ動画のキラーコンテンツ「日記」の「その他」タグをみてみようとおもいます。

ニコニコ動画というサービスは無印のころから現在にいたるまで実にいろんな変化があって、その歴史をまとめたサイトもいくつもあります。

僕らがニコニコ動画を見るとき、一番最初の目安になるのはきつとランキング（再生数とマイリス数ですね）と、カテゴリだと思います。この「カテゴリ」てやつがなかなかくせ者です。

ニコ動だけで通用するカテゴリ分類になっているのは周知のとおり。

「歌ってみた」とか、「踊ってみた」とか。

そのなかで「日記」という割と古代（β以前）から残っているカテゴリがあります。永井先生はじめ多くの猛者たちが集うカテゴリとして有名ですが、とくに日記らしい日記でもなく、例のあれ（アーツ）にもならない異形のジャンルとして「その他」があるのです

『幽遊白書』で飛影がほしがっていた世界の悪をすべて記録したビデオテープがあるとしたら、それはきつとここにあります。

どんなものがあるかつつとですね。その多くは、いわゆるニコ生の放送事故と言われるやつです。切れ者（mike）がたкусんいる（正気の方もたкусんいます）と言われ、まだ社会経験の少ない子供たちも利用するというニコ生です。そこで起こる放送事故なんだからまっとうなものであるはずがなーい☆

一番多いのはなんだかんだとコメントに後押しされて気が大きくなってしまった女性生主が、おっぱいのな何かを見せてしまうという展開ですが、中にはもっと熾烈なものもあって、高校の授業中にニコ生を配信してしまい、その途中で配信が先生に見つかり超説教タイムに突入！しかし配信を止めることを忘れていたせいで、その説教が20分ほど流れ続けて学校名もばれればれになってしまつという胸熱の展開っ！



4月21日

ほかに、車載カメラで移動中に事故にあってしまったとか、女子高生と話しをしていて喜んでい
るおっさんがあとちょっとでプレイできそうな女子高生だと思っていたスカイプ相手が実の娘だった
り、またひどいときには某オンラインゲームでGMに絡みまくったあげく、ついにアカウントBAN
されて自殺を企てるという訳の分からない状況に間で追い込まれてしまったりと、話題というか、な
んだらう……、この世界の悪が大体つめこまれているのだ！

リアルに子供はみちゃいけません！

という具合なもんだから、わりとこの「その他」カテゴリは見応えがある。しかしこんなダークサ
イドにのめり込んでいるようでは人間の品が透けて見えるというもの。世界の放送事故を横目にみな
がら、ひどいことになってしまった生主たちに如来来迎の幸運が訪れんことを願ってやみません。
もけけー。

ついに超会議まであと8日となってしまう。告知合戦がしきりに展開されるものの、ニコニコ超
会議の話題はかなーりいろんな意味で薄く、しかもニコニコ超文学フリマにいたっては開幕1週間前
からお葬式ムードである。

そもそも、オフ会的な性格が強いニコニコ超文学フリマにおいては、いや、僕は葬式は嫌いではな
いのだからこれでもじゅうぶん。

思うに、ニコニコ動画と文章は基本的に相性が悪い。いまでこそニコニコ静画やブロマガといった
コンスタティブなメディアも用意されるようになったニコニコであるが、ニコニコブーン。残念なが
らそのほとんどは2ch系のまとめサイトか、あるいはいわゆるうり主や生主の日記と告知ばかりで
ある。



かつて、東浩紀のゼロアカ道場という企画があつて、そこに参加している人たちがハンドカメラで撮影したカラオケ動画を上げたり、批評動画を上げたり、いろいろいけないことをしたりして（その当時を知るものはそれをザクティ革命と呼んだ）、ニコニコ界隈を盛り上げた。いまでもそのころのMADがあつたりPVがあつたり、カラオケ動画が残っていたりするが、もはやあらゆる意味で過去の催しである。僕もいい加減忘れることにしよう。

でも、彼らが「文章」にしたものは、ニコニコ動画上では見ることができない。タイトルは失念下
が講談社BOXから本がでていたのでそれと呼んでいただければよろしい。

文章を読ませる動画としては、たとえばクソゲー論評の「KOTY」関係の動画や、2chのスレを表示していく動画などが雲霞のごとくに作られたし、あるいは嘘字幕の動画群もその系列にいいよ
いとは思ふ。思うが、たとえば「小説」や「日記」を読むように動画で文字列を追うというのはひっ
じょーにつらいのではないだろうか。

ノベルゲームなんかで遊んでる人たちがどうだろう。ふつうの、攻略対象が6人ぐらい出てく
るギャルゲでも、そのテキスト量は1200枚を越えると言われる（分岐数や長さにもよる）。それ
だけのテキストを画面でみることになっている人たちでも、その10分の1でも動画でみるのはきつ
いだろう。

かつてV.O.（ボルテージ・オブ・イマジネーション）という音楽レーベルが、電撃文庫とのコラボ
レーションというかフューチャリングアルバムを作っていたころ（いまでも作っているが、最近
オリジナル路線が多い）、ラノベの文章やキャッチコピーを音楽に乗せて読ませる、というPVを作
っていたことがあった。当時の電撃系のラノベは、どちらかというと切ない読後感を持たせる作品が多
かった。

今はハーレムラノベとDQNと職業物ばかりになってしまったけれど、その頃のラノベは僕も好
きだったなあ。

はい、懐古厨乙！

ここだけの話、早稲田文学の人たちが動画で小説を読ませる企画をやっていたり、あるいは坂上秋
成「惜日のアリス」がPVを作ったことで話題になったりいろいろとありますが、やっぱり動画と
文章は相性わるいっすよねってことです。



4月22日

と、ここまで書いてから、動画で読みやすい文と僕がいままでいっていた文章とはスタイルが違うかもしれないなと思ったりましたが、あとはツイッターでなんかしましょう。もう疲れました。東方のMMDみて寝ます。キャーイクサーン！

いまなんじ、そーねだいたいねー

超文学フリマに掲載する予定の原稿が落ちたと連絡をいただく。

やばいとかそういうレベルではない。もしこれが紙の本であったらセブクものである。つか切腹しろ。3回切腹せよ。

ニンジャができてきて原稿を落とす！

とりあえずこの怒りを治めるために、ましろの『ドリームクラブ 実況 part18』を見ることにした。締め切りは一日伸ばしてもらった。

しおとまおがゲーム実況主がどちらかの自宅でぐびぐび酒を飲みながら『ドリームクラブ』というキャバクラ的な施設で女の子とお酒をのむゲームを遊んでいる動画である。

まおはあまりフォローしていない実況者だけれど、しおはけっこう好きな実況主である。

前にも書いたけど、僕はゲーム実況が好きだ。

かつて「しんすけ」と呼ばれたゲーム実況主がおり、諸事情があって引退したあとでもゲーム実況は一つのカテゴリとして元気いっぱい毎日たくさん動画を投稿されている。かつてはただのプレイ動画、あるいは字幕動画だったなあと思いながらカップラーメンすすりながら見るゲーム実況は世界の癒しです！

ゲーム実況のスタイルはいくつもあるが、クールな語り口とハイレベルプレイで魅せるガッチマン



やキリンと異なり、しおのプレイはそれほどハイレベルではなく、道に迷っては敵にやられ、コメントは謎のお怒りでいっぱいなお馬鹿プレイと、時折魅せるスーパープレイでユーザーを魅了する。

お馬鹿プレイの見本といえば、レトルトもとても魅力的な実況主だろう。このあたりの人々は比較的年代も近いようで（僕もそれほど離れてはいないか、同じ年ぐらいだと思う）、たまさかに集まって人狼していたりするらしい。

いや、そんなことはどうでもいいとにかくいまは『ドリームクラブ』だ。XBOX360で発売されたゲームで、こんど舞台にもなるそうだ。

partyからしばらくはあまりにもひどく酔っぱらっていて、ピーー音は連発するわ、セクハラ発言はしまくるわでこれが合コンとか飲み会とかだったら確実に「社会的な死！」的ななんかになっていたような気がするほどアレな感じの動画である。

でも女の子は二次元半だから、ドリームクラブでなら大丈夫！ 二次元の女性にはなんとなくセクハラをしたくなるような魅力があると思うがこの発想はあまりにもおっさんぽくて最悪！

なのかどーなのか。

ゲーム実況としてはとても面白い。アクションやSLGと違ってプレイスキルを云々するタイプのゲームでなし、フツのギャルゲーと同じくコメントの選択とその反応を楽しむゲームだから、ユーザーが楽しむ「主役」がノノノ（という現在攻略中の女の子）なのか、ましおの二人なのかはどちらでもよいしー

酔っ払っていても全然普通にストレス無く楽しい。

ゲーム実況動画で一番の感動はこんな感想だろうか。

ああ、俺も混ぜてほしいなあ。



それはともかく、この飲み会の男の欲望ダダ漏れというか、酔っぱらいひでえ、と思える動画が、普通の「日記」ではなく、ゲーム実況のモードの一つとして出てくることの意味は小さくない。小さくないのだけれど、それは例えば「普通にやられたらウザいことでも、ゲーム実況なら楽しいよね」てなぐらいな話でしかない。

普通にやられたらウザいことをある場所で嫌味なく見ることがするのは現在においては奇跡のようなことだ。ほんの数年前は高田馬場でも下北沢でバカまるだしの酔っぱらいなんていくらでも見れたものだが、去年今年は尋常ではない管理の厳しさでそのようなものはあまり見れなくなっている。街が「書割の舞台」のように味気なくなることと、ネットではしゃぐことは妙に関係があるような気がしてならない。

嘘です。

……………、

なんだこの記事はわああああああああああああああああああ！！！！

空文！ 中身がない！！

中身がないぞおおおお！！！！

いやあ、おれこんな中身の無いこと書くやつじゃなかったんだけどさあ、この日記ひどいよなあ。まじでこんなようななんかもみよもみよしたこと書くぐらいなら死んだほうがいいよ。ほんと、それに「批評」とか「評論」とか「研究」とかタグつけて金取るやつとかは死んだほうがいいよ。まさか俺以外にそんなクズはいるわけないけどな（迫真

迫真……からのーゲス顔です☆



☆(ゝω・)ゝ#4E。

だれかたすけて o r z



4月22日(二本目)

12時を少し過ぎたところ。さっき冷た目のシャワーを浴びて少し落ち着いた。外はひんやりと風が冷たく、夏や、晩春が訪れる前の悲しさは古来より歌に詠まれ嘆きとなる。

さっき来たメールの中に、ちょっと昔に好きだった女性が結婚したとゆう報告があった。よかった、本当によかったなと思うけれど、はっきரிって祝う気持ちになんかなれない。この日記はぶちまけ中高生に向けて書いているが、君がたぶん普通に生きていこうと考えているならば、そのような虚しい辛さにこれから数度はぶちあたるだろう。

非モテとかいってるやつらですらそうだったのだ。

今日の深夜までに原稿を表紙込みで仕上げないと行けない。もちろんそれが可能かどうかは極めて微妙なところであるが、人生においてこういうタイプの苦難は一度ならず乗り越えてきた。なんとかしよう。

でも僕らはこんな内輪話でページ数稼ぐ大人を信じてはならない。これはマジだ。そういうやつは「ページ数を稼ぐためだけに君を仲間に引き入れようとする」。そういうやつを決して信じてはいけない。

おまえがー消えてよろこぶーものにおまえのーふねをまかせーるなー。

と中島みゆきをそれっぽく学術的な引用でごまかしたところでこの話を続けよう。



僕は今までこそそこそここの所でそこそこはハイレベルな研究をする研究者見習いのNEETであるが、かつては夜間定時制高校の馬鹿な高校生だった。ニコニコ動画もまだなかったところで、家にはブロードバンド環境もなかった。学校にいくと多くはDQN（だが、悪いやつではない奴もいた）で、残りの数名はどこかしら心や体に傷がある人ばかりで、学校と言うよりも病院に近い場所だったように今振り返るとそう思う。

入学式から4日後ぐらいに巨大なナイフを首に押し付けられて「死んでみる？」と聞かれたる事案が発生したが、その時はノーコメントで押し切った。首を横に振ると首が取れるからだだったが、そのおかげで僕は一命「は」とりとめたのである。

結論だけいえば、まあそんなやつでも大学院にいつて勉強はできるとゆうことだ。

とはいっても、聞きたいのは結論じゃなくて過程だろう。

それから似たような事件が山ほどあったが、当時の僕はつらいとかいじめとか暴力とか考える精神すら崩壊していたので、そのあたりの記憶はほとんどない。ただそのころ、なんとなく分厚い本を読んでいると殴られたり蹴られたりせずに「一目置いてもらえる」ということに気づいたのであった。ゲーテの『神曲』と丸谷才一の『女ざかり』がとりわけ効果的だったのだが、そういう話はまあそのうちにしよう。

学校は郊外を少し抜けたぐらいの田舎である。

電車の終点駅からしばらくバスにのって行くような所、といえはなんとなくイメージできるだろうが。

スポーツも弱く、文化も弱い。

どこにでもあって、どこでもいい。

誰がきても、だれでもいい。

世界のどこにでもある、どうでもいい学校。



そういう場所がこの世界と人生においてもっとも重要だと知るのはもっとずっと後になって、『日常』というアニメをみた後の話である。ごめんそれこそ嘘だ。

その学校に病気の女の子がいた。まさに2chの「ゲーセンで不思議な女の子にあった」とか「余命三ヶ月の彼女が」云々といったスレに似ような子だった。頸部に障害があり、精神的にも不安定で一日のうちなんとか記憶が消えるという病気だった。これは2005年に新薬がでてかなり症状が改善されたが、「一日が何個かに分裂してしまう」子供にとって、教えたことが蓄積され、時間割や教科書によって線状に連なっていく〈学校の勉強〉は残酷なものだったはずだ。

その子といういろいろあった。本当にいろいろあったのだが、なんだか書いているうちにもう書きたくなくなってしまった。

んだよそれ!!

とゆーことなcaleである。いろいろとあるのだ。人生にはいろいろなことが有るのだ。だから、世界のすべてが国語の教科書に書いてあると思ったら大間違いである、と君の学校の先生にいつてやればいい。知ってるよ、と言ってくればいいんだけど、時々そうじゃない人もいるのが、この世界の面倒なところだ。

はたらく魔王さま

話は唐突に変わるが『はたらく魔王様』を見てる。第2話「勇者、仕事優先で魔王城に泊まる」がそこそこ長い間、ランキング1位をとっているようでとても良い。

ニコニコ動画でアニメを見るとゆう生活習慣は人文文学を専門とする研究者に非常に多い(当社比)。比較的延々パソコンの前に座って集中しなければならぬ仕事についている人ほど、アニメやゲーム実況をみながら作業をすることが多いのだ。

漫画家とかもそうです。もうゲーム実況主が好きで好きでたまらなくてついに漫画家をやめてしまった人もいます。



ゲーム実況主にやたらと美男子な感じのイラストが多いのはそういう理由があったりしますが、これはオフレコでおなじやす。

えっと、もともとは2010年に第17回電撃小説大賞・銀賞を受賞した和ヶ原聡司のライトノベルで、魔王と勇者が現代社会に來臨、貧乏生活をしながら……、その、貧乏生活をするという話である。アニメの製作はWHITE FOX、細田直人監督云々。細かいことはニコニコ大百科をみるがよい。

いやあ、面白いですよ。

みんなみてね☆(ゝω・)ゝｷﾀ。

いやいや、

☆(ゝω・)ゝｷﾀ。じゃねーよ。

大体縦組みになったら崩れるだろAAはあ。

それにしても、魔王さまにせよ勇者様にせよ実に真面目である。いつか世界征服をする(という夢)を追いかける男、その男を殺さんとする女(言うまでもなく愛情の裏返しである)。ああ、なんという素晴らしい日常ドラマであろう。厨二病という言葉がいろいろな屈折をもってお流通してしまった現在において素直に夢を追いかける男を描くというのはかっこいいですね。

あと、京王線沿線なのが実に心地良い。幡ヶ谷に住んでいる魔王と永福町に住んでいる勇者。なんという近さ。君たちが住んでいる松戸や葛飾、阿佐ヶ谷あたりににも魔王と勇者が住んでいるに違いありませんか。そんな気分になりませんか。そんな世界で行き来することってなんかスバラシイと思いませんか。



あ、やばい、話膨らまなかった……。



4月12日

過去にジャンプ！

鬱である。元気はないし、とある人がとある事情で粗相を起こしたらしく「とある施設の説教大会」が開催。「はっ！ 頭も下げず土下座もせず……！ 菓子折りも持たない貴様にわかるはずがない……！ おまえの腐れたその社会通念をぶっ殺す！」と、上条さんだったら言ったでしょうね。

あー、疲れた（アヘー）。

怒りは疲労と元気、両方の源だね。こんな気持ちの夜はASUS（エイスースと読みます）のタブレットPCでニコニコ動画を見るに限る。

そのために僕はWiMAXとも悪魔の契約を交わした……、ふはははっ！ これこそがこの世界の正義である。野外での高速回線利用は全裸待機と同じくらい開放感にあふれたものなのだ。

そういえば、アンドロイド版のニコニコ動画公式アプリでは、動画の視聴はできてもアップロードや生放送はできない。これはなんなんだろう。

やっぱりあれか、炎上防止か。

そういえば以前、テラ牛丼事件というのがあって、食べきれないほど巨大な牛丼を作ってみたという動画があがった事があった。案の定炎上したが、そのときの論調としては「こんな食べ物を無駄にして……！」みたいなものが多かったような記憶がある。正確なデータを調べたわけではないし、新宿のシアターブラッツ横にあるガストでお茶飲みながら思い出しつつ書いているだけなんで勘違いしてたらごめんなさい。

ともあれ、ネット上に出回るその圧倒的な正論の前に牛丼屋も謝罪、動画も削除、コピー動画が出



回りハイエナウェブメディアが食いついてさらに延焼。鎮火にはそこそこ時間がかった記憶がある。一方で、ちょっとしたひがみもあったはずだ。「こんなくだらない動画なのにページビュー稼ぎやがって」みたいな感情的な言い方が横行した。「最高の愚行がいいねに変わる日」ってこれはたぶんチムラボの猪子さんの記事だったと思うけど、実際に「愚行」に「いいね」がつくと一定数の方がお切れになるという浪漫飛行はネット時代どこにでもついて回る。

塩と胡椒のDVD問題なんてその最たるものだろう。この件に関しては塩胡椒擁護のほうが論理的には強いようだ。そもそも塩胡椒問題まとめ動画は捨てアカで投稿されたものだし（当該アカウントからは、他に動画があがってない）、君たちも有名になってDVD作ったらいいとおもう。優良なエントリがいくつもあるので、ここでは省略。

以前からブログやTwitterにおける危機管理問題として「炎上」対策は運用者たちの必須スキルであったのだけれど、どうもそれを身につけているひとは少ないし、そもそもコントロールしようと思ってしまうものでもない。

結局そもそも最初から炎上しないように、見ざる言わざる聞かざる精神でいくのが一番よいのだ。株式会社カトキチのTwitterのように楽しいことを楽しくつぶやくメディアとして運営するために、中の人は社会や世界にある残酷さのすべてに目をつぶる。それでいいじゃない!!

ニコニコ超合金さんは歴史と政治は嫌いです☆(ゝω・)vサレ。t

はて、現実世界において炎上現象と類似するものはなんだろうか。それは別れ話である。先ほどのガストに入ってきた四人組のカップルが「ビバリーヒルズ青春白書なんて目じゃないぜーっていうくらいひどい話してて、どうやら男1と男2はそれぞれ恋愛における兄弟関係であり、男1は女3（この場にはいない）と深い関係をもったらしいが女3は女2の愛人であり、それに嫉妬（？）した……。

今日まで。目が覚めたら楽しいことないかなー



4月22日

現在に戻って来ました。

前に録画していた某教育番組で、吉田兼好の『徒然草』について誰か知らない某人が適当なことをいつていた。「いやー、徒然草っていうのはとっても珍しい、漢字とカタカナで書いてるんですね」って。

まじでアホかと。『国書総目録』には50万点ほどの古典籍が掲載されているが、漢字仮名表記のテキストなんて全体の3割もない。ほとんどは全部漢字で書かれた仏教典籍や漢籍の版本で、日本の典籍史の中心は仮名で書かれたテキストではなかった

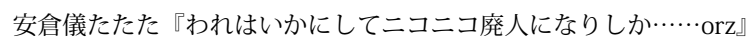
なんてことはもはや常識に属すると思ってたんだけどなー。まあいいよ。

それでいま、かつとんたろう君から原稿がきました。

本当によかった。

まじで、**トランザムじゃねーか！**

あ、いまの叫びはですね。『革命機ヴァルヴレイヴ』の第2話「666を超えて」を見ての感想でした。すみません。サンライズが放つロボットアニメといえは機動戦士ガンダム(無印)以来の伝統芸ですが、この作品の観てる側を置いてけぼりにしながら、SEEDのシナリオを忠実に踏んでいくパタナライズはなかなか見どころがあると思います。でもまだ二話なので、これからどうなるでしょう。しかし本当は午後六時ぐらいに放映するほうがいいんじゃないですか。本来、こういうアニメってさ。



4月23日

[illegible]

秘密にしている、ごめんね。

この世界はもうおしまいです。

黙っていて、悪かった。

次にあえたら許してください。



4月24日

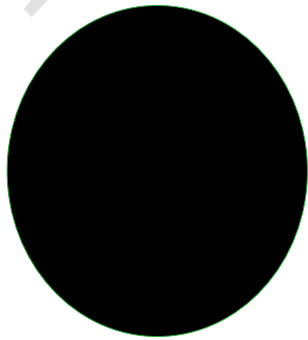
俺は歌舞伎町で燐粉撒く大水青

ホーチミンは湿気た街さ何にもありやしねえ蛍光灯にじゃれる蛾だけさあるのはバイク事故死亡者 10 人 / 日だけさ社長に言わせると俺はフランス人からロシアの貧農になったらしいそうかもな風呂も何日も入っちゃいねえ歌舞伎町では相変わらず青白い燐光を発する高層ビルを拝んでるキルリアンというやつさ 21 世紀の合理的な宗教超資本主義時代の新たな欲望を売り買いするデジタル化された第三ミレニアムの黙示録さキャッチやキャバクラの DOLL が人工の汗を流してクラブで踊るみんな死亡遊戯を踊りたがる神と神の死によって結び付けられたストーカー流氓メンヘラーどものゴミ捨て場さ漢方とゴミの入り混じった臭いに俺は鼻を曲げるどうやら俺もここでお別れらしい新大久保のコリアン・タウンでハンゲル塗れでショートしかけてたケータイジャンキーの少女のリアルセックスを夢想して俺は射精するデモがあった日に俺は虚ろな目で殺せと叫ぶ日本人を見つめてた満員電車は殺気に満ちてる職場で俺は懐かしい臭いを嗅いでたホーチミンの PM2.5 めいたバイクの排煙の臭い原罪をキルリアンするレゾンデートルなきささりまんどもの世に俺はソープ嬢のオマンコを舐め回す

ヘリオガバルスよりタリン漬けのキャバ嬢よ

MY FUCKIN', VALENTINE

桜井夕也



I・N・R・I

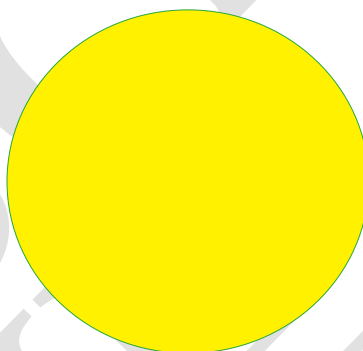
ハングルとピンインが資本主義仕掛けに死亡遊戯する

幻覚ニューロマンサー月に刺さる摩天楼（コングロマリット）は朧な夜デキ婚した DQN が太った雌と交尾する
社長は歌舞伎町でキャバ嬢相手に波羅蜜する貧乏人はキャッチやホスト、流氓の曖昧なシマのコラージュを
縫って歩く虻と蜻蛉が月に銜（エグゾースト）するクロームな夜 Jean Paul GAULTIER な偽造記憶を摩天楼
の陽炎に見るエンジェル・ダストな紫煙（パープルヘイズ）を I・N・R・I するハングルとピンインが交尾する
朧なコリアン・タウンで俺は叫ぶだけ神なきスクランブル交差点を原罪なきレゾンデートルを抱えながら歩く
13 月 1 日、BOØWY を OVERDOSE してもきゃろらいんちゃろんぷろっぷきやりーぱみゅぱみゅはアゲぽよな
死が待っているだけ欲望を偽善で糊塗する超資本主義すら世紀末の超暴力を資本主義仕掛けにキルリアンす
る青白い燐光を発する高層ビルにコンドーム仕掛けに氷青を噛み砕け

ボーグども、超資本主義の KARAKURI を踊れ中二病をアップデートせよ iPhone から零れる波羅蜜今日図書館で 90 分でわかるフーコーを斜め読みしたらヴィトゲンシュタイン＝ゲーデルによって真理は閉ざされたと、一方でハイデッガー＝フーコーによる認識はどのようにして可能かという極があると、ところでフーコーはガチの SM 好きで黒い革ジャンにスキンヘッドで夜な夜なハッテン場へ出かけていた「不気味だ」という周囲

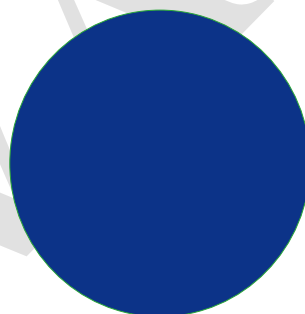
の評判「あな三島愛死(エイズ)を知らず死にたりと嬉しきことをゆめ言ふなゆめ」と黒瀬珂瀾は詠ったがフーコーはエイズで死んだデイヴィッド・ヴォイナロヴィッチー—デイヴィッド・ヴォイナロヴィッチは九歳から男娼に身をやつし「エイズ蔓延を促したレーガン政権とその時代のメディアや宗教界の欺瞞と偽善と対応の遅れを一分の妥協もない表現で糾弾し、エイズ撲滅運動を推進した活動家でもあった。さらには、八九年、九〇年に国内で激化した芸術に対する保守派政治家や宗教家の介入、その結果行われた美術界の自主規制に徹底抗戦したアーティストの一人」だ血だらけの百キロ分の牛の骨を階段吹き抜けに投げ込んだインスタレーションやニューヨーク市警の制服を着たブタの姿の警官を窓や屋根の上からライフルで撃ち、爆弾と火炎瓶を投げつけている長髪の過激派で溢れる街のストリートの暴動シーンの立体作品そう言えばエルヴェ・ギベールもエイズで死んだところで俺は何を話しているんだろう卍のキルリアンやさりまんのケータイ幻覚について話していたはずなんだが

資本主義の KARAKURI に踊れ
卍 = BIBLE な明日に



悪の華よ

キルリアンジャンキーなロリコンさりまんが揺蕩う Twitter で援交する JK 青い口紅(ルージュ)を引いたパンクスがヒステリックに嘲笑(わら)う TOKYO 青い鱗粉(Hypnotic Poison)を撒く大水青が聖夜(ノエル)の薄明にケータイが灯る



世界が滅んだ後で人工羊水の中培養実験されたヘルマフロディトスは「機械仕掛けのアイコン (Icon mechanicarum)」を叫ぶ……I・N・R・I……

ポン引きがアンパンを吸っては出会い系サイトをチェックする BABY, THE STARS SHINE BRIGHT を着た DOLL 山さん殴っていいすかわははは摩天楼(ジルドレイ)に椎名林檎(アンチロリータ)が激おこぷんぷん丸するメンヘラーが集う東京黙示録メルトダウンは 19XX のリミックスみくみくにされた仮面ライダー W が「お前の罪を数えろ」と最後の懺悔聴聞す……

AKIRA ゲイのゾクノイローゼ・ダンシングあの日見た花の名前を僕達はまだ知らない。痙攣的な美を玩具＝

実験的な詩するを欲望する 19XX……ラメのあるネイルでシャブを炙る……バイアグラを売る店の隣にガングロのギャルがたむろってる・という文章を書いていたら恋人から Skype しようとメールの着信が来たんだがどうしよう機械仕掛けの天使が KPOP に群がるキレた天使と悪魔のハーフなんだね俺達罪のダイヤをしゃぶったヒステリックな唇でそんな歌を歌いながら死とは一種の強姦であるとアンドロギュノス＝ヘルマフロディトスは

Stand Alone Complex 二丁目のゲイバーで神はいないんだ神はもういないんだと呟く白髪長髪のロッカー

Yasuyuki Ishii の ロ ン
グジレを纏って卍を振り
かけるモー娘。の卍摩
天楼電子ゴースト処理過

負荷神も消費される
モノでしかない Icon
mechanicarum 自
傷癖のパンクスは人
面蛾に似ている THE
MAD CAPSULE

MARKETS には万国博覧のドラッグが展示され
る X も天使もフェイク・ケミカルも貝殻の粉で
出来たドラッグも真珠母を削り出した「煉獄」
も……デカダンス・デュ・ショコラを賞味した僕
らは You're My Fuckin' Valentine! な`女装
の戦士 バイブレーター 素敵な悪趣味 震
える未来、情報過剰なスカトロさ♡

十三課 (ヴァチ
カン) と武装親

(笑) ジャン・ポール・ゴルチェ
とヴィヴィアン・ウェストウッド
を纏ったネトウヨが聖王猊下の

衛隊 (SS) と王
立国教騎士団
(HELLSING)
を叩する A・T・

FIELD 全開厨二病憤
青 (フェンチン)
ウリ専が HIV ?

やつらが維新を標榜するなら俺
達は新撰組かうり専のボーイ唯
物論承認欲求リストカット糞青知
障の風俗嬢視線はブレて出っ歯
金正恩が反乱軍粛清クーキ読め
クーキをよォ!!ベニマル斬光(ザ
ンコー)手に入れたかペケジェー
のエグゾースト空冷4発でBOY
LONDON着た童貞がガチホモの
竿を咥える

9.11 ゼロ年代が始まったらしい道

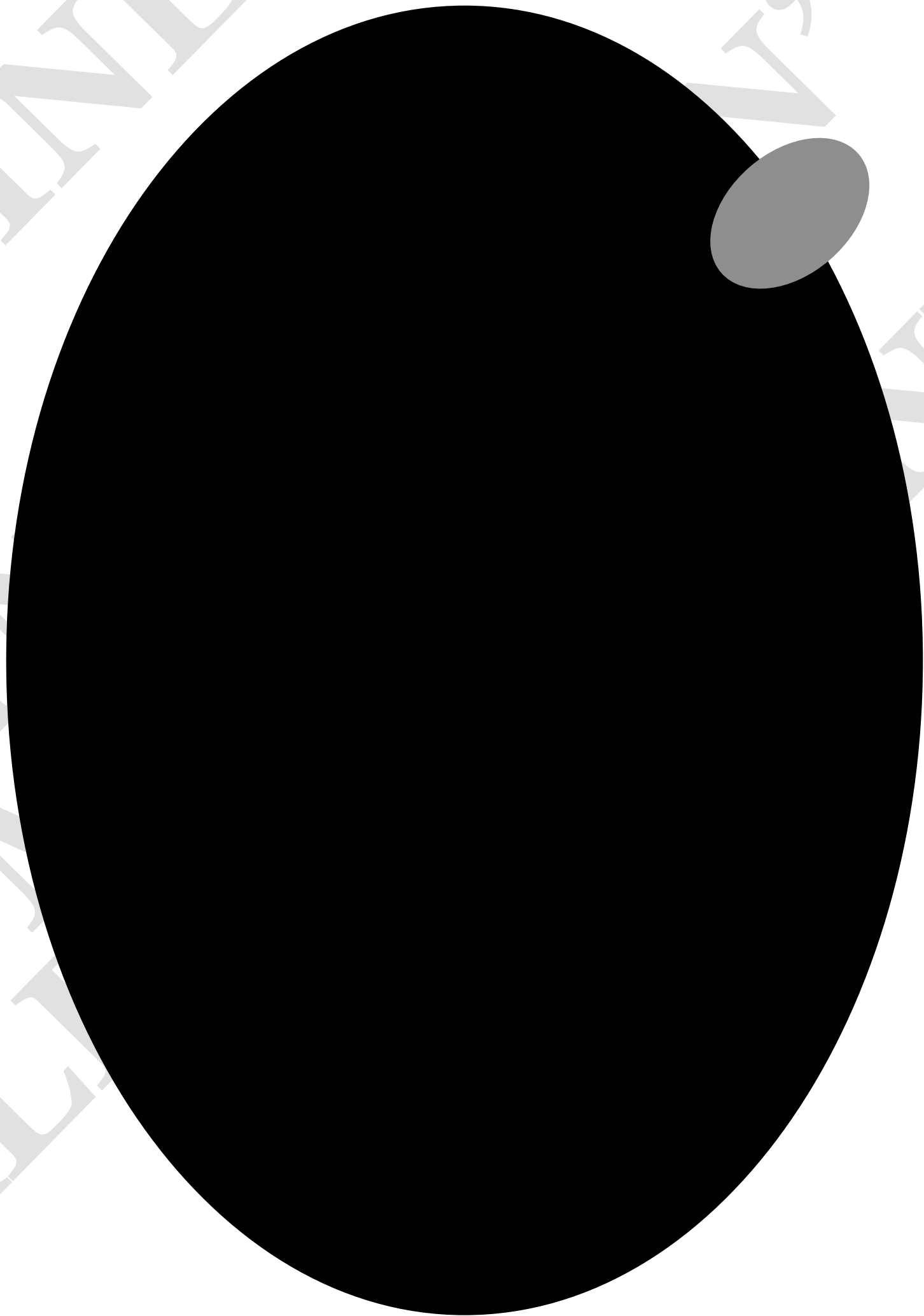
楽は身体にゃいいが、魂には病気壇蜜にぶっかけ不在の神を追究し続けたいどうす
れば神を求めずにいられるだろうパールギュントの花嫁†聖天使猫姫†2chに書き
込もうとしたら立ちバックで犯してお兄ちゃんどいてそいつ殺せない義足代わりにオ
レオレ詐欺をアップデートする原罪なきキルリアンリア充幻覚パリは燃えているか天
使(ボーイ)の青き腋臭へへへッ BUCK-TICK せよ生理でお風呂入ったらさーマジウ
ケるさすがのおれもごめんなさい自分を何様だと思ってるのこれはもうね女子高生
審査の汚部屋果てしない因果を繰り返すすべての因果の終着点 GN 粒子の意識共
有領域 BL

青霞薄氷（うすら）ふ彼岸かな

歌舞伎町で大水青の GIG を演る

Vivienne Westwood

クスリに売春リストカット
ト風俗嬢ヤクザオカマ女
子高生ホームレス刺青師
表象を消費するだけで
いいのかオレは



貴公の「時間」は柱に吊るされるのがお似合いだ！

古田ラジオ

皆さんはシヴィライゼーション（Civilization. 通称CIV）というゲームを御存知だろうか。石器時代から未来までの人類文明の歴史と発展をテーマにしたターンベースのストラテジーゲームであるが、そのあまりの中毒性により、「破壊的な面白さ」「インストールしたら人生終了」「廃人ゲーム」「電子ドラッグ」扱いされているゲームである。だが、日本ではどちらかというとマニアック扱いされがちなこのゲーム、しかもシュミレーションゲームというジャンルの特性上、初期「I」を除けば2000年になるまで、家庭用ゲームに移植されたこともなかったため「知る人ぞ知る良質ゲーム」の域をでていなかったこのゲーム。ニコニコ市場で今現在何本売られているかご存じだろうか。前作・CIVの拡張パック全てが

同梱された「デラックスパック」は3,150本（価格改定版含む）。もしかしたらCinemaを一番売った店舗はニコニコ市場なのかもしれない。

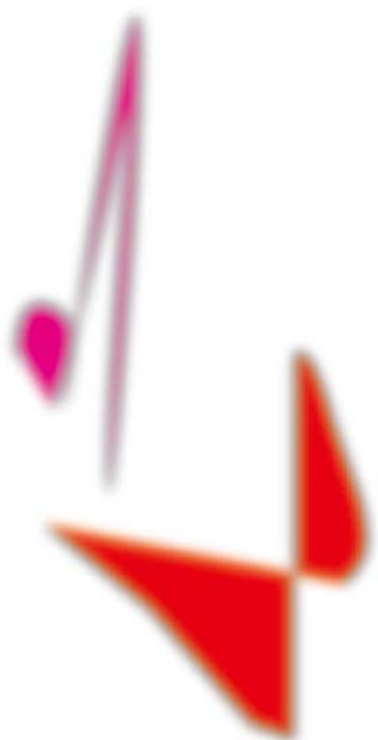
ここまでCinemaが人気になったのは、色々と要因があるが、その大きな理由が錚々たる配信者である。つー助教授の「初心者におススメ」シリーズがあり、それらによってCinemaというゲームの基本的な知識がインプットされる。そのうえで鬼畜帝による「不死リプレイ」（最高難易度の不死でのリプレイ日記）、スパイ帝の人による「スパイ経済」「大商人経済」（その名の通り、ゲーム内のユニットである「スパイ」「大商人」を量産するプレイスタイルの解説動画）、といった、高レベルプレイヤーによるプレイ動画の配信。さらに高レベルプレイヤーによるマルチプレイ動画「3元マルチ」「10元マルチ」といったお楽しみコンテンツの数々…。10万回を超える再生回数の動画が量産された結果、「こんなにちは、死ねに」「パパパパワードドン」といった名セリフの数々。そして開戦時の「貴公の首は柱に吊るされるのがお似合いだ」の弾幕はプレイ動画の風物詩となった。これらはCinemaという電子ドラッグの魅力を20%引きだす最高の広告となった。そう、綺麗事をいえばロングテールであり、Cinemaの最良の形の

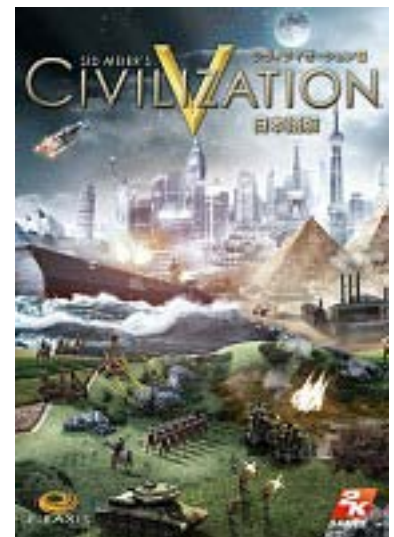
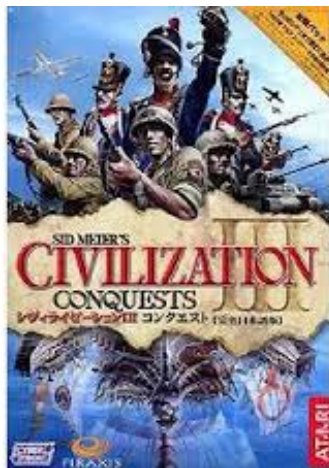
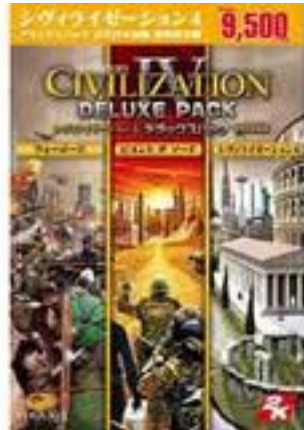
ケーススタディがこの〇〇とニ〇ニ〇動画なのだ。

だが気をつけてほしい。「スパイ経済」の動画を見て上手くなったと錯覚したところで、実際にプレイする我々が不死難易度をクリアできるわけではないのだから。

【ニ〇ニ〇動画】 Civilization4 スパイ経済 (1) 修正版

<http://www.nicovideo.jp/watch/sm2646299>





【編集後記】

たった今、目次の次の「はじめに」を書いてその五分後にこの編集後記を書いています。

もう限界です。入稿完全締め切りまであと八分しかありません。

今から indesign 上のデータを書きだして、なんのミスもなくこのデータを転送出来なければ僕は死ななければなりません。

でもその甲斐あって、あんまりニコ動と関係ない本ができました orz

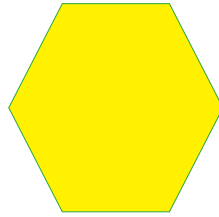
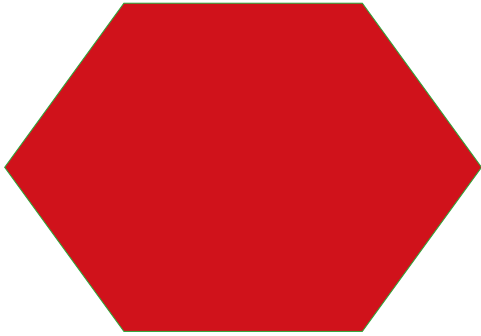
締め切り前日に仕事が入り、限界突破な状態で作ったので作品上の問題点は少なくありません。

デザイン、文章、校正、構成等、ご寛恕願いますと同時に、厳しい御批評をいただきたくも存じます。

ほかの団体の作品に比べるとちょこっと見劣りするところがあるかもしれませんが、でも、僕らにとって作品は、誰かに届けばそれでいいので、これはこれで満足です。

なんてね。なおこの本に書いてあることは概ねフィクションです。

今度は君が、さあ、書いてごらん。



【クレジット】

安倉儀たたた（左隣のラスプーチン）

かつとんたろう（左隣のラスプーチン）

古田ラジヲ（奇刊クリルタイ）

桜井タ也（Cult Trash）



左隣のラスプーチン

奇刊
クリルタイ



【スペシャルサンクス】

みやわ（同人音楽同好会）



ニワンゴ（ニワンゴ）

もけけさん（シナダ）

ふもふもさん（シナダ）

【奥付】

発行 左隣のラスプーチン×奇刊クリルタイ×同人音楽同好会

発行者 安倉儀たたた

編集 安倉儀たたた

印刷会社 なし

発行年月日 2013/4/28 二版（ニコニコ超会議イベント用）

* 物書き等のご依頼は個別に連絡をとっていただけますようお願いいたします。

* ニコニコ静画内でも頒布しております。微妙に違いがあるので、良ければそちらも。

おまけ

華麗に参上！ 弾幕シューター加齢た声！

タグ：ゲーム実況 加齢た声 弾幕シューター FPS

ニコニコ黎明期から現在にいたるまで、動画投稿の激戦区となっているゲーム実況タグ。なかでもコアな人気を誇るのがC o DやBFシリーズなどのFPS動画である。ガチ勢といわれる上級者向け動画から、なんとなく始めてみた人まで多くの実況主を抱えるFPS動画であるが、動画の時間が10分前後と短く、スピード感ある展開で観衆を飽きさせない。まことにゲーム実況向けのジャンルなのである。

その中でもトップランナーの一人として活躍する名実況主が「加齢た声」氏。通称加齢だ。

2008年07月06日 19:55 投稿の「C O D 4 G3で頑張ってみたが返り討ち ～スナイパー強し編～」以来、二〇一〇年四月以降本格的に実況を開始（MW2以降）C o DやBFなど、X B O X 3 6 0で遊べるコンシューマーゲームを中心に、430本以上の動画をあげている。更新ペースがやや鈍った現在でも多くのファンが彼の作品を楽しみにしている。

そのプレイスタイルは勇猛果敢の一言！ 無謀な突撃からの的確なエイムによって複数の敵を瞬殺していく技術の高さはもちろん、常に「ありがとう！」や「いいぞ！」といった仲間へのかけ声が見ているほうの士気まであげる。「だーくそうっ！（ダークソウル）」や「やるなっ、敵めえ……」「ふははははっ！ 弾幕には弾幕をもって制するのみ……」など名台詞の数々を発するセンスのよさはただのゲームなのにまるでチャック・ノリスでも現れたのかと思うほど無駄にかっこいい。

毎回武装を変えての動画であるが、なんといっても弾数の多い軽機関銃動画に「神回」が多い。突撃からの弾幕戦およびスナイパーにすら打ち勝つ射撃精度。そして「200発なら少ない」と言わしめるほどのトリガーハッピーぶりのすがすがしさは半端ではない。

そうした動画本来のおもしろさに加えて、その人間性の高さが加齢動画の魅力だ。決して敵に暴言を吐かず、ゲームとして徹底的の楽しむ。動画はよく「芋」に対する罵倒で荒れるが、加齢氏が誰かのプレイスタイルを否定したことは管見の限り一度もない。荒れるコメントに、これはゲームで、戦争ではないのだ。と一度だけupコメントに書いたことがあった。

昨今ではサバイバルゲーム動画もあがる。5キロ近い軽機関銃のモデルガンをもって全力疾走するシーンはゲーム同様迫力満点だ。

もはや加齢た声であるかどうかであるかは誰も気にしていない。

【参考】：「東方不敗マイリスト」<http://www.nicovideo.jp/mylist/7494808>

おまけ2

癒やされるってことは、こーいうこと。 神に愛されたゲーム実況主キリン

タグ：ゲーム実況 キリン ホラー実況 訛り実況

ゲーム実況スレで「訛り実況」といえばこの人、キリンさん。「東北訛りで実況プレイ」という動画をあげていたはずが、いつのまにやら【訛り実況】とまで略されるようになってしまった。だが、実際なまってるかどうかは正直よくわからん。

東北訛りをウリにしている（していた？）だけあって、のんびりゆったりしたテンポとまったく失うことの無い平常心を武器に、数々のホラーゲーム実況で名をあげているけれど、遊ぶゲームの幅はアクションゲーを中心幅広い。のほほんとしつつも、ゲームが好きで好きでたまらない発言が挟み込まれるのがまた、かっこいい。さらっと繰り出されるスーパープレイの数々に、しれっと最高難易度を選びながらもクリアしてしまうそのテクニックはまさしく、なんだかんだでサバンナの王者たるキリンらしい、というのはちょっと牽強附会かもしれない。

ホラー実況や高難易度のゲームに定評があるが、オススメの実況はなんといっても TRIALS のゲーム実況。XBOX360 で数々のゲームタイトルを総なめにした傑作で、現在は続編もでている（もちろん、キリンさんもやってる）。バイクにのってコースをクリアするだけの単純な作品だが、この作品で勝手に名前がつけられたライダーの「マイケル」に時折突っ込みをいれつつ、しかし圧倒的すぎる難易度に四苦八苦するキリンさんの姿は最高の一言である。ぜひご覧いただきたい！

ただ、TRIALS の実況は地味に長期間にわたって続けられていて、その間に3.11がはさまっている。東北地方で少なからず被害を受けた地域に住んでいた（らしい）キリンさんが電力不足やインターネットの不通によって連絡を絶っていたとき、一ゲーム実況主ファンの僕もまさか、と内心いろいろなことを覚悟したものだ。

都心でもまだ十分に交通機関が復旧していなかったその時に、TRIALS の実況がふいに上がったあの日のことはいまでも忘れられない。そのとき、TRIALS の最終面でまったく地味きわまりない場面を、500回近く挑戦していた場面である。それはただの難しい所に挑んでいるだけ、だったのだけれど、決して折れることのないゲーマー魂と、震災なんかには負けないのか、こう、強さみたいなものを僕らに与えてくれたことを、忘れることはできそうにないや。

【参考】「訛り実況マイリスト」<http://www.nicovideo.jp/watch/sm20096112>